



Iwakuni City Topics

まちの話題

3月3日

錦帯橋 ロードレース大会

「第7回錦帯橋ロードレース大会」が開催され、市内外から過去最高となる4,636人のエントリーがありました。

晴天の中、小学生が2km、中学生が5km、高校生以上は5km・10km・ハーフマラソンに分かれてそれぞれスタートを切ると、沿道に集まった人たちの声援に応えるように健脚を競い合いました。

コースの途中に設けられた給水所などには、多くのボランティアが参加して大会を支えました。また、岩国寿司や地元特産品、お楽しみ抽選会のブースが設けられてゴール後の選手や見物客が行列をつくり、にぎわっていました。





優秀賞を受賞

2月1日、県庁で県産農林水産物を利用し、伝統的な技術に新しい技術や工夫を加え研究開発された加工品を対象にした「ふるさと特産品加工開発コンクール」が開催されました。岩国市周東生活改善実行グループ連絡協議会ひばりグループの「梅干し」が、色鮮やかに漬け込まれた点などが評価されて優秀賞(知事賞)を受賞しました。



金メダリストから直接指導を受ける

2月3日、由宇文化スポーツセンターで、ロンドンオリンピックレスリング金メダリストの小原日登美・康司夫妻を招いた講演会とスポーツ指導が行われました。来場者は、みんなで夢をつかんだ感動の瞬間の体験などの講演を聴き、楽しみながら体を動かすコツなどを指導され、楽しいひとときを過ごしました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



これで我が家は、お蕎麦屋さん

2月16日、玖珂保健センターで「親子ふれあいそば打ち体験教室」が開催されました。参加者は一度実演を見たら、後は自分たちだけで打つので、みんな真剣！少し太いおそばもあったけど、太さによってそばの風味の違いや食感を楽しんで食べていました。親子で楽しいひとときを過ごしました。



未来のJリーガー サッカー教室

2月10日、美和西小学校グラウンドで「サッカー教室」が行われました。講師にサンフレッチェ広島のコーチ3人を迎え、参加した小学生46人は、リフティングやドリブルなどの基礎を学びました。ボールに慣れた後はミニゲームを行い、子どもたちは、ゴールを目指して夢中でボールを追いかけっていました。



しっかりこねて おいしいそばに

2月23日、美川ムーバレー「山ほたる」で、そば打ち体験教室が行われました。

そばを「こねる」ところから始まり、伸ばす・切る・茹でる工程を行いました。

伸ばす・切る工程で、よくこねていない場合はそばが切れてしまい「簡単なようで難しい」との声もありました。



春を告げるセツブンソウを公開

錦町広瀬地区で、春を告げるセツブンソウの可憐な花が咲きました。広瀬地区は日本では西南限の自生地、地元有志が古市節分草保存会を立ち上げ、保存活動に尽力されています。

普段は見学できませんが、2月21～24日の間は地元住民や錦川清流線の利用者を対象に公開され、約600人が訪れました。



全国大会へ 市内から5校が出場の快挙

3月5日、市民会館でハンドボールの「全国大会出場報告会」が行われました。市内から、岩国工業高校(男子)、岩国高校(男子)、岩国商業高校(女子)、高水高校(女子)、平田中学校(女子)の5校が全国大会への出場を決めました。報告会では、各校の代表者がそれぞれ、全国大会へ向けての決意を表明しました。



感謝の気持ちを込めて

2月26日、ほんごう保育園で「ホットケーキ・パーティー」が開催されました。

3月で卒園する子どもたちが、お世話になった人たちに感謝の気持ちを込めておもてなしをするため、自分たちで焼いたホットケーキを皆さんに配ったり、感謝状を贈ったりと、一生懸命がんばっていました。